

Nasushiobara & Linz

～国際交流員フロレンティーネが
お届けするニュースレター～

1000の言葉より1枚の絵

二〇一六年リンツ市の屋根の上の展示「ヘーヘンラウシュ」



2016年6月13日(月)に那須塩原市とリンツ市が青木邸で両市の姉妹都市提携調印式を行い、正式な姉妹都市になってから約1年が経ちます。その後1年間で、お互いの理解が更に深くなって、新しいプロジェクトが生まれました。那須塩原市・リンツ市姉妹都市提携一年周記念として、リンツ市の木版画家と那須塩原市文化協会会員の交流展が開催されます(那須塩原市国際交流協会主催)。

多文化の説明をする時には、言葉で説明できないことがたまにあります。各社会には、その地域に育ちながら身につく暗黙の習慣やルールがあります。自分の考えの中でも一度も言葉で表現したことのないものを説明することは難しいです。その上、人は自分の生活で言葉や考えだけではない、感情や直感なども共に持つものです。手で触れる事のできない幻想や希望は個人にも社会にもあります。そのような言い表せないことは、どうやって説明すればいいかというと、ドイツの作家ゲーテによると、アートです。「アートは言い表せないことの通訳です」と、彼が言いました。他にも、「1000の言葉より1枚の絵(の方が内容を伝えられます)」というドイツ語のことわざがあります。

アートを通じて、自分の思い・感情・希望などを表現し、お互いに見せます。言葉が足りない時(特に同じ言葉が話せない時)は、アートを通じてコミュニケーションしてもいいでしょうね。

7月15日～23日に那須野が原ハーモニーホールで展覧会が開催されます。アーティストのフェーリクス・ディーックマン氏と那須塩原市文化協会会員の関口聖子氏、高橋務氏と星功氏がそれぞれの作品を展示します。ディーックマン氏は、住んでいる町リンツ市や文字でのコミュニケーション、日本を代表する枕草子を題材にした版画を展示します。

文化コーナー：ゾンマキーノとジェラート・夏の過ごし方



昔の市民は暑い夏の間、ゼンメリング地域の別荘などに逃げ出したのですが、現在はイタリアやクロアチアへ旅行する人が多いです。休みが取れない方は、夏を町で過ごすことしかできません。それは、「Ferien auf Balkonien/バルコニー国の旅行」つまり自分のバルコニーで夏の季節を過ごすの意味です。

町でも夏の夕方を楽しむ方法がいろいろあります。夏の野外映画祭、「ゾンマキーノ」はその一つです。

甘いものが好きなオーストリア人にとって、暑さを防ぐための最もよい方法はアイスです。カキ氷はありませんが、イタリアが隣にあるので、おいしいイタリアン風ジェラートが食べられます。

Nasushiobara & Linz

塩月津也子 ゲーテンブルナー

塩月津也子氏はオーストリア人と結婚され、現在リンツ市に住んでいます。長年にわたり、那須塩原市とリンツ市の交流の架け橋として、中学生海外交流事業の支援にご尽力されています。

現在は、国際交流現地支援員として、市の事業でリンツ市を訪問した際の各種支援を行うほか、お互いの文化への理解や心の交流に大きな貢献をさせていただいております。



プロフィール

名前: 塩月津也子(ゲーテンブルナー)

職業: 旅行会社アシスタント(通訳)・有機農家

座右の銘: 情熱と忍耐

今までに行った・参加した交流活動:

那須塩原市中学生交流のお手伝いをする前に、マダガスカルの有機農家との技術交流や現在も続く岩手県盛岡市不来方高校音楽部とリンツのアルベルト・シュティフター音楽高校そして宮崎県川南町 コーラス団・熊本平成音楽大学学生とブルックナー音楽大学の音楽交流をサポートしています。夫の仕事の関係でドイツ商工会議所青年団のリンツ視察は毎年5月に、モスクワ大学とリンツ ヨハネス・ケプラー大学教授のナチスドイツ研究視察・会議運営アシスタントをしています。昨年は、韓国音楽団(リンツ市の姉妹都市も含む)のブルックナー音楽祭共同プロジェクトのお手伝いもしました。

その中で最も感動した経験・大切な思い出:

農業・音楽・産業・教育・歴史それぞれの分野の交流で経験した内容・感動はさまざま、これがもっとも感動したとは決められません。やはり豊かな日本で育った私には、世界一貧しいと言われるマダガスカルの有機農家との交流でオーストリア農業庁とカトリックの婦人会にみられる犠牲的な奉仕の心、豊かな国や個人が困っている国や個人を助ける精神が、今も忘れられません。また、ナチスドイツ政権の多くの足跡を残すリンツ市の歴史に触れたときのそれぞれの国民の反応、歴史観はとても興味深いものがありました。しかし、何より10年を超える那須塩原市の中学生交流は、文化・習慣の全く違う国を短い時間であったとしても、将来を担う中学生が体験できることは、那須塩原市の尊い財産になる

ことを確信します。また、産業関係者のリンツ市研修事業もとても価値あるものと考えます。

* (2017年は、スポーツ・文化・国際交流・国際活動を行う団体によるリンツ市訪問事業を実施します。)

未来に行ってみたい行動・アイデア・意見:

那須塩原市の重要な産業である農業・観光業の交流、そして伝統文化の交流。

ドイツ語コーナー: ゾンマーロツホ (Sommerloch)

ゾンマーロツホと言うのは、ドイツ語で「夏の穴」の意味です。オーストリアの夏は、学校だけではなく、大学・オペラ・スポーツのリーグ・政治も休みです。そのため、ゾンマーロツホが起こります。あちこちが休みのために新聞に載せるような面白い情報が少なくなり、書くことも少なくなって、情報の「間」が出来ます。その上、記者の中でも休みを取る方が多く、いい情報を探す時間がありません。新聞に載せるようなニュースも無いので、ある情報をそのまま使ってしまうと、普通は新聞に出るはずのない記事も出ます。例えば、「ドナウ川に、ワニを発見!」や「アヒルとトラクターの悲しい愛の話」などの見出しが見られます。

Nasushiobara & Linz

生き生きとした姉妹都市交流



2017年5月24日：リンツ市の生徒たちの訪問

リンツ市の Auhof 校の 22 人の生徒と先生 2 人が那須塩原市役所を訪問しました。君島市長に表敬訪問をし、「牛乳で乾杯」を行って、みるひいにも出会いました。「那須塩原市は、自然がいっぱいあって素敵！」「ミルク、おいしかった！」「足湯は熱かったが、楽しかった！」など、リンツ市の生徒の感想を聞いて、楽しい一時を過ごしました。

2017年4月5日：映画「オーストリア空と地から」上映

オーストリアの代表的な「民族・ロック」の音楽家フーバート・フォン・ゴイセルンがサウンドトラックを担当した記録映画「オーストリア空と地から」を上映しました。オーストリアの歴史と伝統も含めて様々な地域と季節を見ることができました。話し手はオーストリアの俳優のミカエル・ニアヴァラニでオーストリア風のドイツ語の話し方が全編を通して流れていました。「オーストリアにも、なまはげがいるんですね！」と映画を見た方は、ビックリしていました。



リンツ市情報：プフラスタ・シュペクタケル



© NeoUrfahrner via Wikimedia Commons

フェスティバルとアートのイベントが盛んであるリンツ市では、7月20日～22日まで、31回目の「プフラスタ・シュペクタケル」のストリート・アートのフェスティバルが行われます。その3日間は、リンツ市の旧市街がステージになって、芸能人のパフォーマンスが見られます。世界中のアーティストが300人も来て、来客は毎年約20万人です。中世ヨーロッパの音楽から始まりマジックや大道芸まで色々なパフォーマンスがあります。旧市役所の前でファイアー・ショーなどの珍しいパフォーマンスなどもあって、必見です。

楽しむコツ：ストリート・アートなので、アーティストには報酬がないため、気になったアーティストがプフラスタ（石敷）に置いた帽子やギターケースにチップを入れると、きっと喜んでくれます。後は人が多くて混んでいるため、財布に気を付けましょう！

Nasushiobara & Linz

質問コーナー：「オーストリア人って、どんな民族ですか。」

ヨーロッパの大部分は大陸のため、昔から、気候や政治の影響でどんどんあちこちへ移動しました。昔から同じ地域で同じ習慣を守りながら、他の「民族」と交流しない人はほとんどいません。つまり、ヨーロッパでは、人々が混じり合っています。「民族」(独：Volk/Rasse) と言う言葉は、第二次世界大戦のナチ党が使って、「ドイツ民族は他民族より優れている」という思想が生まれました。ある民族が設定した「人柄」があると考え始め、この間違っただ理由を言い訳として使い、ホロコースト等の恐ろしいことが起こりました。今でも「民族」の言葉は、そのことを思い出すため、オーストリア人にこの質問をしない方がよいです。伝統や習慣も、「ある民族」だからではなく、「ある地域と社会環境で育った」から生まれるのです。皆さんも同じ人間として認め合いましょう！

質問募集中！

オーストリアやリンツ市(姉妹都市)について聞きたいこと・気になることはありますか。最もユニークな質問には、国際交流員フロリンが次のニュースレターの「質問コーナー」でお答えします。



質問はご遠慮なく、
f.ronniger@city.nasushiobara.lg.jp
へ送ってくださいね！

答えは下

オーストリアの面積は日本のどの島の面積に最も近いですか。

A: 本州 (約 225,800 km²)

B: 四国 (約 18,800 km²)

C: 九州 (約 36,782 km²)

D: 北海道 (約 83,454 km²)

7月・8月・9月のオーストリアに関するイベント

7月15日(土)～7月23日(日) フェーリクス・ディーックマン木版画展

リンツ市在住のアーティストのディーックマン氏が那須塩原市文化協会会員の関口聖子氏、高橋務氏、星功氏と一緒に交流展を行います。

ディーックマン氏の作品は、リンツ市の風景、文字と絵の関係、清少納言の枕草子などがテーマです。

時間：10：00～17：00(初日は11時から、最終日は15時まで)

場所：那須野が原ハーモニーホール第1ギャラリー； 入場：無料

主催：那須塩原市国際交流協会、那須塩原市； 後援：那須塩原市文化協会

協力：オーストリア文化フォーラム；

発行：那須塩原市役所企画部秘書課都市交流係(担当：フロレンティーネ・ロンニガー)

事務局：〒325-8501 栃木県那須塩原市共墾社108-2

TEL: 0287-62-7324 FAX: 0287-63-1240

Eメール：f.ronniger@city.nasushiobara.lg.jp

FB: <https://www.facebook.com/nasushiobara.city.hisho/>

アの面積は約83,879km²

リノースの景観：D(北海道)；